

**四つのテスト** 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 中西祥之SAA委員

◆四つのテスト 許斐義彦さん

◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶

山田孝二会長



皆さんこんにちは。会長挨拶をさせていただきます。まずは本日、嬉しいことに新入会の岩田さんが見えられております。後ほど、簡単なご挨拶をお願いしたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。先週の例会の時にスポーツの話を見せていただきますと申し上げました。最初の回はやっぱり野球かなあと考えてたのですが、おとといの日曜日から大相撲名古屋場所が始まりましたので、今日は相撲のお話をしたいと思います。私が相撲を観るようになったのは小学生の時でした。その時に強かったのは北の湖です。他には輪島、朝潮、高見山なんかがありました。当時、北の湖は憎まれるほど強いとよく言われてました。少しふてぶてしさがあ、私も北の湖が負けると喜んでたような気がします。今思うと、北の湖は本当に横綱らしい横綱だったなあとと思います。その後は千代の富士時代。大きくない体で筋骨隆々で四股を踏む姿や横綱土俵入りの姿は一番綺麗だったんじゃないかと思、肩の脱臼癖があり、晩年はそれに悩まされてましたが、それがなければ、当時の大鵬の32回の優勝記録を抜いていたんじゃないかなと思、千代の富士は31回の優勝です。その後、貴乃花や若乃花、曙、武蔵丸の時代です。この時期辺りから力士の大型化が顕著になってきました。体の大きな曙や武蔵丸に対抗するために、貴乃花は食べて食べて稽古するみたいに急激に体を大きくしました。世間的にもこの時代の大相撲が一番人気があったんじゃないでしょうか？若貴兄弟の優勝決定戦や貴乃花がケガを負いながら武蔵丸に勝った優勝決定戦などすぐに思い出す一番が結構あります。その後、朝青龍や白鵬などといったモンゴル勢の台頭です。最強力士は誰か？と言われたら、やはり白鵬でしょう。朝青龍も色々問題を起こさなければあと数回優勝していたと思いますが25回の優勝(歴代5位)で終わっています。白鵬は大鵬の32回を大きく上回る43回の優勝で

す。その他、不滅の記録と言われてた双葉山の69連勝にあと1歩に迫る63連勝だったりやはり一番だと思います。横綱としての品格には多少問題はありましたが、そこで望まれるのがやはり強い日本人横綱じゃないかと思、今の力士でいうと、朝の山、琴ノ若、王鵬、伯桜鵬(落合)あたりじゃないでしょうか。本日のフォーラムは今年度の各委員長の挨拶になります。委員長の方々宜しくお願いいたします。

◆新会員のご紹介



岩田伸治会員(いわたしんじ)  
曙産業(株) 代表取締役社長  
配属委員会 親睦活動委員会・社会奉仕委員会

■米山功労者表彰



柳龍一郎会員 第4回米山功労者マルチプル

◆期首会員数	36名	◆入会者	1名	◆退会者	0名	◆現在	37名
◆7/11例会出席	19名	◆免除者出席	6名	◆欠席	18名	◆出席率	59.38%

◆幹事報告 尾本久男幹事

■理事会報告【審議】親子会員について 細則第6条「入会金及び会費」に追記の件（現）ただし、転勤等で同一事業所より入会、及び同一人物の再入会は入会手数料として1万円とする（追記）また、同一事業所及び同一グループ会社の会員が在籍中の場合も入会金を1万円とする。この細則改定は12月の年次総会にて承認予定【協議】第2740地区ロータリー奉仕デー 環境美化プロジェクトの件 開催日9/10(日) 詳細は後日案内。【報告】①7/20インターアクト年次大会参加の件 8/5(土)アルカスSASEBO 海星IAC 部員6名 顧問1名 ロータリアン(3名登録義務) 参加 古里IA委員長・今村IA副委員長 ②新会員の岩田伸治さんの所属委員会を2委員会とし、親睦活動委員会と社会奉仕委員会とする。■例会変更並びに休会のお知らせ (変更)長崎北東RC 7/26納涼例会のため 18時30分～ 寶來軒 (休会)長崎みなとRC 7/25、8/8、8/15(火) 長崎北東RC 7/19・長崎西RC7/18定款第7条第1節により休会 ■西会7/18(火)18時30分～(ハイドレンジャ) ■ガバナー月信7月号訂正のお詫び

◆結婚・誕生・入会祝い 7/9～7/22

【入会祝】 富山容治さん



◆委員会報告 嶽本幸次青少年委員長

浦上養育院の夏祭り(7/16)のご招待を受け、お祝いをお届けしました。今回は4年振りの開催ということで、施設の子供たち、近所の子供たちも楽しみにしているとのことでした。



◆100万ドルの食事例会とは

これは1961年に世界でロータリーアンが50万人になり、一人が食事を2ドル節約すれば100万ドルの基金が生まれるということでアメリカの或る地区のガバナーのチェスター・クランプ氏が世界に呼びかけたのが始まりです。そして、日本では神戸ロータリークラブが東京オリンピックのあった1964年の12月にこのような例会をもったのが最初だといわれています。



◆クラブフォーラム

2023-24年度委員長ご挨拶

出席委員会	水本由幸委員長
プログラム委員会	久田松春樹委員長
親睦活動委員会	柳龍一郎委員長
戦略計画委員会	中西祥之委員長
会員選考・職業分類委員会	吉田良尚委員長
ロータリー情報・広報委員会	平山寿則委員長
社会奉仕委員会	森 修司委員長
ロータリー財団委員会	島田靖彦委員長
米山記念奨学委員長	安永勝信委員長
青少年委員会	嶽本幸次委員長
インターアクト委員会	古里安幸委員長

◆ニコニコ箱

◆山田孝二さん 岩田さん、ようこそ。西ロータリーへ。  
 ◆島田靖彦さん①山田会長、尾本幹事、他理事の皆さん、一年間お世話になります。②6回もワクチン接種したのにコロナに感染し、第1例会を欠席しました。  
 ◆安永勝信さん 岩田新会員の入会を歓迎します。皆さん、よろしくお願ひします。  
 ◆柳龍一郎さん 本日バタバタと会場に向かう途中、スタジアムの現場の前を通りました。現場事務所の横で大きな七夕が揺れておりました。清々しい気持ちになりました。岩田会員、ようこそ!  
 ◆水本由幸さん くんち中日、八坂神社の席が取れ、万々歳です。

◆ハイライトよねやま 280号

学友ロータリアンが10万円寄付「毎年続ける」

中国出身の米山学友で、第2620地区甲府中央RCに所属する伊原 廣鴻さん(1997-98/一宮RC)が10万円を寄付し、6月26日の例会にて第1回米山功労者として表彰されました。現在は山梨県内で内科医として勤務している伊原さんは、「米山奨学生に合格した時は、世界が変わったかのように嬉しかったことを今でも覚えています。一宮RCの当時のカウンセラーさんには何から何までお世話になり、本当に感謝しています。これからは、米山奨学生だったことへの恩返しをするべく、毎年寄付を続けるだけでなく、医療でも地域に貢献していきたいです」と、力強く今後の意気込みを語りました。例会では、同地区の渡辺郁米山委員長が卓話を行い、当事業の概要について説明。質疑応答も行い、米山奨学事業への理解を深めました。同クラブは、衛星クラブとしての活動を経て、2022年4月に正式にロータリークラブとして始動。同地区内において女性比率1位のクラブとして2年連続で表彰された特徴的なクラブで、2023年4月からはモンゴルからの奨学生を受け入れています。

ニコニコ箱	目標 1,200,000円	7/11	17,000円	累計	71,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	7/11	10,000円	累計	14,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	7/11	5,000円	累計	21,000円

◆会長 山田孝二 幹事 尾本久男 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202  
 ◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp  
 ◆例会：【火】12時30分～13時30分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000  
 ◆作成：公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：劉 済昌 ◆編集：事務局 中田久美子